原水爆禁止世界大会に メキシコ政府代表

9日ナガサキデー集会で発言

メルバ・プリーア駐日メキシコ大使

8月の原水爆禁止世界大会に、メキシコの政府代表としてメルバ・プリーア駐日メキシコ大使が参加し、9日のナガサキデー集会で発言します。

メキシコは1962年に領土内での核兵器と運搬手段の取得、保有、持ち込みを拒否すると決定。ラテンアメリカ・カリブ海地域で、核軍備撤廃の意識を高めるうえで主導的役割を果たし、同地域の核兵器を禁止する「トラテロルコ条約」発効につなげました。

さらに、核抑止論を完全拒否し、核兵器の非人道性を世界に広げ、国連での核兵器禁止条約採択の中心的な役割を果たしました。

メルバ・プリーア大使は昨年の世界大会に参加し「持続可能な開発目標（SDGs）を達成するための資金を核兵器の維持のために割り当て続けることは、道徳に反する」と語っています。

世界大会実行委員会運営委員会が21日、発表しました。

〝街の灯〟消すな

笠井・山添・谷川氏ら 酒店と懇談

東京・大田

酒屋店主の話を聞く（左から）藤田都議、山添参院議員、大竹辰治区議、笠井衆院議員、谷川衆院東京比例候補＝22日、東京都大田区

日本共産党の笠井亮衆院議員（東京比例候補）、山添拓参院議員、谷川智行衆院東京比例・4区重複候補、藤田綾子都議らは22日、東京都大田区の酒類販売業者を訪ね、共産党の「居酒屋の灯を消すな＃コロナ自粛には補償を」のポスターも紹介し、懇談しました。

全国小売酒販組合中央会元会長の幸田昌一さんの店では、幸田氏が「飲食店がダメになれば、そこに卸している肉屋、八百屋、酒屋、市場、漁業、農業に影響が及ぶ。今の政権はそこに思いがいたってない。共産党の出番でガンガンやってもらわないとだめなんじゃない」と話しました。

規制緩和一辺倒の問題点や、大型店・24時間営業店の進出による商店街衰退の中での街づくりなど、会話が弾みました。幸田氏は「居酒屋がなくなると、街の明かりが消え、真っ暗になる」と、共産党のポスターに共感しました。

80年営業している酒屋の店主は「酒を卸している飲食店の95％は休業している。廃業も5件出ている。支援金の要件が厳しくつかいづらいし、金額が少ない」「五輪は失敗だよ。この辺の人はみんなやめた方がいいと言っている」と話しました。

笠井氏らは「事業規模、減収に見合う補償が必要だ。野党共同で2度目の持続化給付金を出すことを政府に求めているがぜひ実現したい」と話しました。

馬毛島問題で懇談

田村・まつざき氏ら市長と

鹿児島・西之表

日本共産党の田村貴昭衆院議員、まつざき真琴衆院九州・沖縄ブロック比例候補は21日、鹿児島県西之表（にしのおもて）市の八板（やいた）俊輔市長と懇談しました。平良行雄県議、橋口美幸、渡辺道大の両市議が同席しました。

田村氏は、馬毛（まげ）島への米空母艦載機離着陸訓練（FCLP）移転をめぐる国会での質問会議録などを八板市長に手渡しました。

田村氏は、基地建設に当て込んだ不動産会社の支店進出やマンション建設の動きに触れ「住民が基地建設に同意しているという雰囲気づくりを基地推進派はやってきているのではないか」と問いました。八板市長は「国民に馬毛島のことを知っていただきたい」と力を込めました。

まつざき氏は「何もなかった土地に米軍の訓練の基地をつくる重大性を知らせて反対の世論をつくるために、若い人に共感を呼ぶように訴えたい」と語りました。

広島 核禁条約署名・批准を

被爆者7団体 署名呼びかけ

署名に協力する人たち＝22日、広島市

広島の被爆者7団体は22日、広島市の原爆ドームそばの元安橋で炎天下の中、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名への協力を呼びかけました。10人が参加し30分で107人分の署名が寄せられました。親子連れや若者が相次いで署名しました。

1月22日の条約発効に合わせて3月から開始した署名活動。5月は緊急事態宣言下であったため中止していました。

県被団協の佐久間邦彦理事長は、腎臓病や肝臓病などの大病を患った自身の被爆体験を述べ「苦しむことが多々あった。絶対に核兵器はなくしていかないといけない」と力説し、「一筆一筆の署名が日本政府を変える力になります」と訴えました。もう一つの県被団協の箕牧智之理事長代行は、政府が東京五輪に突き進む一方、核兵器禁止条約には目を向けていないと批判。「日本政府が署名・批准してくれるまで、この運動を続けたい」と話しました。

東京から友人3人と訪れた女性（25）は、「唯一の被爆国の日本政府が条約に参加しないのはおかしい」と述べ、福岡県から親子で来た小学6年生の女児は「核兵器は絶対使ってほしくない」と語りました。高校1年生の男子生徒3人連れは「日本は核兵器の悲惨さを繰り返してはダメだ、と世界に訴えないといけない立場。条約には参加するべきだ」と話しました。

学生〝食費削っている〟

香川・善通寺 民青が食料支援

食料品を選ぶ学生ら＝21日、香川県善通寺市

日本民主青年同盟香川県委員会は21日、同県善通寺市で学生食料支援に取り組みました。有志から提供された乾麺やレトルト食品、せっけんなどの日用品が並び、下宿生などが受け取っていきました。参加者は学生に生活状況などを聞くアンケートにも取り組みました。

3回生の女子学生（21）は「交流会や歓迎会がなくなっています。教育実習が始まるはずなのですが時期が分からない。不安です」と言います。別の女子学生（19）は「ビラを見てきました。下宿中なのでお米が一番助かります。楽しみにしていた歓迎会がなくなりました」と話しました。

藤沢直人県委員長は「飲食店のバイトに入れない、食費を削っているという声が聞けました。夏休みに入り学生は少なかったですが、求めている学生がいる限り続けたい」と話しました。

省エネ基準 適合義務化

25年度から 新築住宅に

国土交通、経済産業、環境3省はこのほど、住宅や建築物の省エネ対策強化に関する検討会を開き、2025年度以降全ての新築住宅に省エネ基準適合を義務付けるなどとした行程表を示しました。検討課題の一つとされた太陽光パネルの設置義務化は見送ります。国交省は22年の通常国会に、建築物省エネ法改正案の提出を目指します。

現行法は、延べ床面積300平方メートル以上の建築物について、空調や照明によるエネルギー消費量などに関する省エネ基準を満たすよう義務付けていますが、住宅は対象外。政府が目指す50年の温室効果ガス排出実質ゼロに向け、住宅も25年度から義務付けの対象に加えます。

さらに基準自体の強化も目指します。30年度以降に新築される住宅は、現行基準からエネルギー消費量を2割削減したレベルに引き上げ。ビルなどの新築建築物も、用途別に現行から3割または4割の削減を義務付けます。

省エネ性能の強化には断熱性の高い資材や高効率の空調機器などが必要になります。価格に反映される可能性もあるため、3省は施工業者や消費者に対する支援策を充実させます。

一方、太陽光パネルの設置に関しては、立地条件などの課題を考慮して新築住宅・建築物への一律義務化を見送ります。その上で、国や自治体の庁舎、学校といった公共建築物は新築時に原則設置する方針を示しました。

「#五輪やめて命まもれ」

「#五輪やめて命まもれ」のツイッターデモの呼びかけ

きょう16時ツイッターデモ

全労連など呼びかけ

全労連などでつくる「いのちまもる緊急行動」は、東京五輪開会式が行われる23日の午後4時から、「#五輪やめて命まもれ」を掲げたツイッターデモを呼びかけています。

感染急拡大のなか、五輪が開会しても「中止して国民のいのちを守れ」との声をあげようと訴えています。

この「緊急行動」は、全労連と中央社会保障推進協議会、医療団体連絡会議で構成しています。

放送とジェンダー

元NHKアナウンサー 青木裕子さんの体験

いい仕事をするのには男も女もないのだから

あおき・ゆうこ　1973年NHKに入局。37年間、一貫して現場でアナウンサーを務める。定年を機に私費で建てた「軽井沢朗読館」の館長家。

NHKには感謝しているとしか言いようがない。なにしろ女の一生を支えてくれたのだから。昭和48年（1973年）といえばまだ女性の就職は極端に狭き門だった。私は何とか自立したいと願っていた。大学3年の後半、女性を雇ってくれそうな所へ片っ端から願書を出した。マスコミ、商社、銀行、なりふり構わなかった。

女性の採用枠が

大学4年の夏、就職戦線スタートでまず初めにマスコミが来た。なかでも放送局の試験が一番早かった。その年はNHKを含めて3局、女性の採用枠があった。民放2社の試験は7次試験までありったように覚えている。短期間に7次まであるのだ。緊張しっぱなしで待ち時間も長い。筆記試験、面接、適性試験と進むにつれて疲労がたまっていく。1社は6人ほど残った最終面接で落ちた。もう1社も最終面接まで行き、別室に長く待たされて落選を知らされたときは疲労と落胆で心は真っ暗闇だった。朝、「今日の面接で落ちたらNHKは受けないから。どうせ最後には落ちるんだ。放送局の試験は疲れるばっかり。商社の面接が次の日だし、そっちに懸ける」と言い置いて家を出てきた。

文化放送の喫茶室で、もうここに来ることはないのかと肩を落として座っていると、審査員の一人だという重役さんに声を掛けられた。「いやー、君かあ。うちとしても君のような人材をとりたいんだけどねえ。受験者には言ってはいけないことになっているんだが、ナイショで教えてあげよう。君は育てるのに10年かかる。民放は即戦力でないと採れないんだよ。そうだNHKならもしかして採用するかもしれない。がんばれよ」。そしてNHKに入った。重役さんのいった通り10年いや20年あがりっぱなしで使い物にならなかったが。

50年前より悪く

その時、自分が女は20代の今が売り時という固定観念に支配されていたことに気付いた。因習をひきずっていた。男も女もない、人間としての姿を見てくれる大人が世の中にはいる。しかもあの時NHKは世間からそんなふうに見られていたのだ。あの懐の深さは今のNHKにあるのだろうか。あってほしいと。

いまNHKを含めた日本のテレビ局でトップを務める女性は、たった一人だそうだ。男女格差のランクでいうと世界で120番目だとのこと。そんなばかな。50年前と状況が変わらないどころかむしろ悪くなっているとは。社会の大事な舵（かじ）取り役の一端を担うマスコミには大きな責任がある。女性の考えが直接発信できなければその責任は果たせないだろう。

いい仕事をするのに男も女もないのだから、女性に旬なんてないのだから、自分の人生を豊かに生きて女性の生きやすい場所をともに作ってほしいと願う。

（寄稿）
（随時掲載）

食事を整えると、心も整う 知っておきたい食情報

月刊 食べもの通信 葉月 8月号

編集／家庭栄養研究会
発行／食べもの通信社
発売／合同出版

最新号発売中！

インタビュー

だれかの心の栄養になれると信じて

俳優 サヘル・ローズさん

特集① 夏こそ ニンニク！

有効成分を最高に引き出す低温加熱

ニンニクの健康効果は抜群
抗がん作用は食品中のトップ

日本大学名誉教授・医学博士 有賀豊彦

もっと気軽にニンニクを
油に入れると有効成分が格段にアップ

塩ニンニク

家庭栄養研究会編集委員会

特集② 地球規模で進行する水不足と水道民営化の失敗

世界的な水不足で食料生産の危機
食ジャーナリスト 小倉正行

民営化中止！
世界で水道の再公営化の動き
家庭栄養研究会編集委員会

宮城県の水道民営化の動き
失われる地方自治と民主主義
東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター事務局長 小川静治

好評連載

●主菜になる豆腐料理野菜をおいしく㉔
料理研究家 池上保子
温かい料理で暑い夏を乗り切る

●奮闘記アレルギーを知って乳幼児期を元気に③
阪南医療生協診療所所長・小児科医 真鍋 穣
離乳食はガイドラインを目安に
牛乳・卵白・タラの与え方に配慮

●情報カフェ㉛／家庭栄養研究会編集委員会
水道水を安心して飲むために

特集テーマ 好評バックナンバー　定価1冊660円

- 腸が脳をコントロールする（21年7月号）
- 「噛む」といいことといっぱい！（21年6月号）
- ①小中学校で1人1台タブレット導入心配な電磁波被ばく ②安い卵や鶏肉の裏に残酷な飼育（21年5月号）
- その症状 アレルギーかも 除去食で元気な子に（21年4月号）
- ①天然だしのチカラ ②原発事故から10年（21年3月号）
- ①花粉症シーズンを乗り切る ②食品ロス削減（21年2月号）
- 「ゆる菜食」体にも環境にもやさしい食べ方（21年1月号）

■見本誌をご希望の方は小社までご連絡ください。

読者の感想

●7月号の特集「腸が脳をコントロールする」に出てくる「脳腸相関」は私にとって新語でした。脳と腸が影響し合ってつながっているとはびっくりです。「食」に気を付けることが、双方にいいということ。おすすめの和食に納得です。（兵庫県　女性）

●新型コロナの影響で多くの会合、集会が中止に。『食べもの通信』が食に関する大切な情報源であることを痛感。「勉強会をやってよ」という友人の言葉に、再購読することにしました。（静岡県　女性）

●食べもの通信社発行の『食べものが劣化する日本』（安田節子著）を読みました。読んで本当に良かった、知らないことは怖いことだ！　と心から思いました。遺伝子組み換え作物、ゲノム編集食品、種子法廃止のねらい、除草剤・農薬・肥料・投与剤・食品添加物等…実態と問題点、どうしたらいいのかまでが、わかりやすくまとめられています。「食べものの劣化は待ったなし！」の印象を強くしました。とりわけ子育て中の若い方に読んでほしいです。（京都市　女性）

申込書　ご希望の欄に☑をお付けください

☐ 年間購読のお申し込み
（2021年8月号～2022年7月号）
■年間8,880円（税・送料込）
＊小社に直接年間購読お申し込みの方限定。もれなく小社選定のバックナンバーを1冊プレゼント！

☐ 1冊からのご注文
（　年　月号　冊）
（　年　月号　冊）
（　年　月号　冊）
（　年　月号　冊）

☐『食べものが劣化する日本』1540円（税込）（　冊）
☐『知っておきたい身近な電磁波被ばく』1540円（税込）（　冊）
☐『小麦で起きる現代病』660円（税込）（　冊）

送料無料
振込手数料はお客様負担です

ふりがな
お名前
送付先 〒
お電話

●FAXか電話、ホームページ、またはハガキに貼ってお申し込みください

［お申し込み先］食べもの通信社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-46 TEL 03-3518-0623　FAX 03-3518-0622　食べもの通信 検索　B5判・48ページ／1冊660円（税込）　●お近くの書店でも注文できます。